消費生活情報紙

くらしの広場

[広域版]

徳島市 石井町 神山町 佐那河内村の相談窓口

発行　徳島市消費生活センター　　令和8年11月号（奇数月発行） No.278

主な内容

1P：食品ロス削減にむけて ～家庭でできること～
2P：気をつけて！ 高齢者の家庭内事故
3P：ご存じですか…アテンション・エコノミーとは
相談窓口から…店舗での貴金属買取は慎重に！
4P：くらしの危険…パワーウインドによる事故に注意！

食品ロス削減にむけて ～家庭でできること～

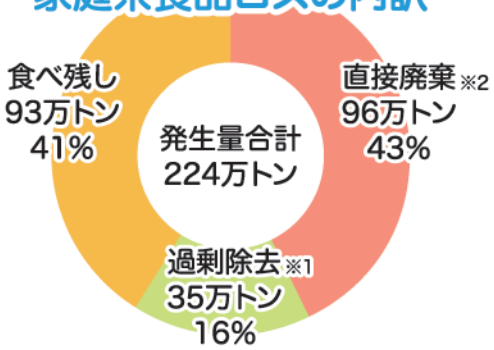
「食品ロス」は、まだ食べられるにもかかわらず、捨てられてしまう食品のことをいいます。令和６年度の食品ロスの発生量は、約461万トン（うち家庭系約224万トン、事業系約237万トン）と推計されています。そして、家庭系食品ロスについては2000年度（433万トン）比で2030年度までに半減させる（216万トン）との目標※が定められており、その削減にむけては私たち消費者の一人一人が主体的に取組むことが重要です。

※2030年度を待たずに早期達成

出典：環境省「食品ロスポータルサイト」



家庭系食品ロスの内訳



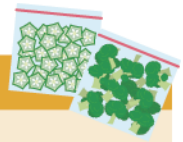
※1：野菜の皮を厚くむき過ぎるなど、食べられる部分が捨てられている

※2：未開封の食品が食べずに捨てられている

家庭でできる食品ロス削減のポイント



「必要な量だけ購入」して「食べきる」ことが削減のポイントです。



買　物

- **事前に手持ちの食材と期限をチェック**
  - ▶メモ書きやスマートフォンなどで撮影した画像が有効
- **必要な分だけ買う**
  - ▶まとめ買いを避け、必要な分だけ買って、食べきる
  - ▶多めに買った場合は、冷凍保存を上手に活用！
- **期限表示を知って賢く買う**
  - ▶すぐ使う食品は、商品棚の手前から取ってみる

保　存

- **買ったら下処理して、適切に保存する**
  - ▶水分の多い野菜はビニール袋などに入れて乾燥を防ぐなど
- **新鮮なうちに冷凍する・冷凍方法を知る**
- **ローリングストックをやってみる**
  - ▶ふだん食べている食品を多めに買い置きして、食べたらその分を買い足す

調　理



- **食品の特徴を知って、無駄なく使う**
  - ▶野菜を無駄なく（皮ごと、茎、種）など
- **作りすぎない工夫をしよう**
- **残った料理はリメイク**
  - ▶毎月〇日は冷蔵庫の残り物で調理にトライ

出典：消費者庁「めざせ！食品ロス・ゼロ できることから、始めてみよう」



気をつけて！高齢者の家庭内事故

2026年版消費者白書によると、2025年度に医療機関ネットワークに収集された生命・身体に関する事故情報は2,656件であり、事故の内容は、「転落」が732件と最も多く、次いで「転倒」が481件、「誤飲・誤嚥」が414件でした。また、厚生労働省の「人口動態統計（確定数）」（2024年）によると、家庭における不慮の事故で亡くなった人は17,320人であり、その年に交通事故で亡くなった人の約4.9倍となっています。そのため、家の中だから安全とは決して言えないのが現状です。そして、家庭内事故で死亡した人を年齢階層別にみると、65歳以上が約9割近くを占めています。

家庭内事故の事例



- 自宅内でスリッパが脱げ、靴下が滑って転倒して骨折した。
- 高さ1mのはしごで庭仕事をしていた際、バランスを崩し、転落した。急性硬膜下出血あり。
- ストーブの前で居眠りをしてしまい、やかんの蒸気で顔面に熱傷を負った。
- 柔軟剤をペットボトルに入れ替えて使用していたため、誤飲して重症肺炎になった。

消費者へのアドバイス



● 身体機能の衰えと住環境の危険を知り、対策をしましょう

転倒防止には、筋力維持の運動と転倒防止のための住環境の改善が必須です。
（例）階段や段差には手すりを付けたり、廊下の足元にはライトを設置するなど

● 屋外での高所作業のリスクを知り、安全対策を徹底しましょう

高所作業は転落事故の危険性があり、補助者の見守りや保護具の装着などで安全対策を徹底しましょう。また、無理をせず専門業者へ依頼するのも選択肢の1つです。

● 熱さへの感覚の鈍化を知り、やけど事故に注意しましょう

感覚の鈍化により危険の認識が遅れます。湯温確認や調理中の注意を怠らず、周囲の見守りが重要です。また、調理時は袖の広い服や燃えやすい化繊の衣類は避けましょう。

● 誤飲・誤嚥につながる身の回りの危険に注意しましょう

洗剤や薬は誤飲すると重大な被害につながります。危険物は元の容器で管理し、餅などの食品は小さく切って食べましょう。

出典：国民生活センター「医療機関ネットワーク事業情報からみた高齢者の家庭内事故」

ご存じですか　アテンション・エコノミーとは

近年、SNSの普及により、インターネット上では幅広い層による多様な情報発信が行われ、情報過多の社会になっています。

一方で、閲覧数や反応に応じて収益が得られる仕組みの広がりにより、「アテンション（関心・注意）」や「時間」が貴重な資源とみなされ、経済的価値を持って市場で取引されるようになりました。こうした経済モデルは「アテンション・エコノミー」と呼ばれています。

消費者にもたらすリスク

インターネット上で膨大な情報が流通する中で、利用者からより多くのアテンションを集めてクリックされるために、ネットやSNSでは過激なタイトルや内容、憶測だけで作成された事実に基づかない記事などが生み出されることがあります。また、アテンション・エコノミーはクリックしたくなるような情報を生み出させようとするために、偽・誤情報の拡散や誹謗中傷・炎上を助長させる傾向があります。

アテンション・エコノミーとの向き合い方

利用者は、アテンション・エコノミーという経済モデルを理解し、自分たちがその仕組みの中に組み込まれていることを認識することが欠かせません。気になる情報に出会った際は、衝動的に反応せずに一度立ち止まり、情報に振り回されない姿勢を持つことが重要です。

参考：「知っておきたい16のキーワード」総務省

相談窓口から　店舗での貴金属買取は慎重に！

Q 買取専門店に18金のネックレスを持って行ったところ「購入したのは何年前ですか」と聞かれた。

30年以上前だと答えると「古いので価値が下がります。買取価格は6万円」と説明された。その時は納得したが、後日、金として買い取る場合は、購入年数は関係なくグラム数だと分かった。業者に苦情を伝えたが、非を認めない。

（40歳代）

A 近年、金価格の高騰により、不要になったアクセサリーや貴金属などを売却する消費者が増えています。こうした動きの中で、全国の消費生活センターには、「査定だけのつもりだったが、断り切れず買取に応じてしまった」「後で買取額に疑問を感じたがキャンセルできない」などといった相談が寄せられています。

店舗での買取は、事業者が自宅に来訪する「訪問購入」とは異なり、クーリング・オフ制度は適用されないため、原則として契約のキャンセルはできません。

査定額は事業者やタイミングによって異なり、同じ商品でも提示される金額に差がでることが一般的です。査定を受けても応じる義務はないので、少しでも疑問があるときはその場で決めずに、他店舗でも査定を受けるなど比較検討しましょう。

くらしの豆知識　Sマーク（標準営業約款制度）

Sマークは、理容店、美容店、クリーニング店、めん類飲食店、一般飲食店の中で、厚生労働大臣認可の標準営業約款に従って営業している店舗に表示しています。万一事故が発生した場合は、事故賠償基準に基づいた補償が受けられるなど、消費者が安全・安心に利用できる目印です。

問い合わせ先　（公財）徳島県生活衛生営業指導センター

くらしの危険　パワーウインドによる事故に注意！

自動車のパワーウインドは、ボタン一つで窓を開閉できる便利な機能です。一方で、直近の3年間だけでも、乳幼児の首が挟まれて窒息するなどの重篤な事故が2件確認されています。国民生活センターの調査では、500人中42人が、同乗中の乳幼児がパワーウインドに挟まれた経験があると回答しました。事故の約5割が運転席からのスイッチ操作で発生し、約6割以上が「状況の確認不足が原因」としています。

＜アドバイス＞

- 子どもを乗せるときは、チャイルドシートを正しく使用し、パワーウインドのロック機能を活用しましょう。
- 窓を操作する際は、子どもの手や顔などが窓の近くにないか必ず確認しましょう。
- 挟み込み防止機能が付いていても、作動しない場合があります。便利な機能だからこそ、取扱説明書などで正しい使い方を確認し、安全に使用しましょう。

くらしのリサイクル講座



クリスマスリースづくりと自然環境のお話

ツルと木の実など自然素材を使ってクリスマスリースをつくりながら、自然環境やリサイクルについて考えてみましょう。

日時　11月30日(月)13:30～15:00

場所　シビックセンター活動室2（アミコビル4階）

講師　徳島市環境リーダー　桝藤敏子さん

対象　徳島市・石井町・神山町・佐那河内村在住の方

定員　10人(先着順)



※作成したクリスマスリースはお持ち帰りいただきます。

くらしの講座

11月テーマ　認知症と消費者トラブルに備える

日時　11月16日(月)13:30～14:30

講師　消費者庁 新未来創造戦略本部

12月テーマ　フレイル予防 栄養成分表示を活用しよう！

日時　12月21日(月)13:30～14:30

講師　徳島県栄養士会

＜開催場所と定員は次の通りです＞

場所　シビックセンター活動室3（アミコビル4階）

定員　28人(先着順)

「リサイクル講座」と「くらしの講座」を受講される方は、電話でお申し込みください。受講は無料です。☎088-625-2326

徳島市 石井町 神山町 佐那河内村にお住まいの方の
相談窓口 徳島市消費生活センター
〒770－0834 徳島市元町1丁目24番地 アミコビル3階

消費生活相談　☎ 088－625－2326
FAX 088－625－2365
開館日　平日(火曜日除く)・土・日曜日
相談受付時間　午前10時～午後5時
閉館日　火曜日・祝日・年末年始